

阿蘇大橋地区復旧技術検討会（第3回）

議事要旨

○監視観測に関して

- ・動きのあるブロック1-②や動きのない他のブロックも含め、今後大雨の後など引き続き監視しながら進めていくこと。

○地質調査に関して

- ・地質調査結果を踏まえ、崩壊地に隣接する大分側の凸型地形の箇所や熊本側のガリーの発達箇所およびその上部の凸地形の箇所については、今後の対応について検討すること。

○土砂処理対策について

- ・土砂処理対策の進め方に関しては了承。
- ・今後の施工にあっては、安全対策を考える上で斜面検知センサーが有効に活用できるよう記録をとっていきことや、斜面監視員を配置して監視を強化することが必要。
- ・高所法面掘削機の埋込アンカーについて、降雨後等の点検を実施することが必要。

○復旧ステップについて

- ・提案された進め方、有人施工の目処に関して了承。

○恒久対策について

- ・恒久対策に向けて斜面对策にアンカーを使用する際は維持管理を考慮すること。